

物語

# 空中ブランコ乗りのキキ

別役実 べつやくみのる

P.54~64



- 場面の展開や登場人物の描かれ方えがに注意して読む。
- 登場人物の判断や行動について、自分の考えをもつ。

## 語句

■ 語句の意味を辞書で調べよう。

本番 ほんばん

教 55 ページ 19 行め

〈用例〉 ピアノの演奏会の本番に臨む。

スター

教 56 ページ 1 行め

〈用例〉 芸能界のスターにあこがれる。

波止場 はとば

教 56 ページ 12 行め

〈用例〉 波止場に立って船を見送る。

もちきり

教 58 ページ 19 行め

〈用例〉 学校では運動会の話でもちきりだ。

つぐむ

教 59 ページ 5 行め

〈用例〉 いつも大事なところで口をつぐむ。

「つぐむ」は、「口をつぐむ」の形でよく用いられることばだよ。



つぶやく

教 60 ページ 4 行め

〈用例〉 妹が小声でつぶやく声が聞こえた。

しなう

教 60 ページ 15 行め

〈用例〉 上に乗せた物の重みで板がしなう。

どよめき

教 61 ページ 2 行め

〈用例〉 広場に群集のどよめきが広がった。

潮鳴りしおな

教 61 ページ 2 行め

〈用例〉 繰り返す潮鳴りの音を聞く。

■自分で語句を選んで、意味と用例を調べよう。

〈意味〉

教 ページ 行め

〈用例〉

■短文を作ろう。

あいかわらず

教 57 ページ 2 行め

〈意味〉 今までと変わった様子もなく。ずっと同じ調子で。

■類義語・対義語を調べよう。

対 澄むす

(教 58 ページ 14 行め)

〈意味〉 濁りがなく、透き通った状態になる。

類 口にするくち

(教 59 ページ 6 行め)

〈意味〉 話題にする。

対 陽気ようき

(教 59 ページ 15 行め)

〈意味〉 明るくて快活な様子。

「口にする」は、「飲み食いする、味わう」という意味で使うこともあるよ。



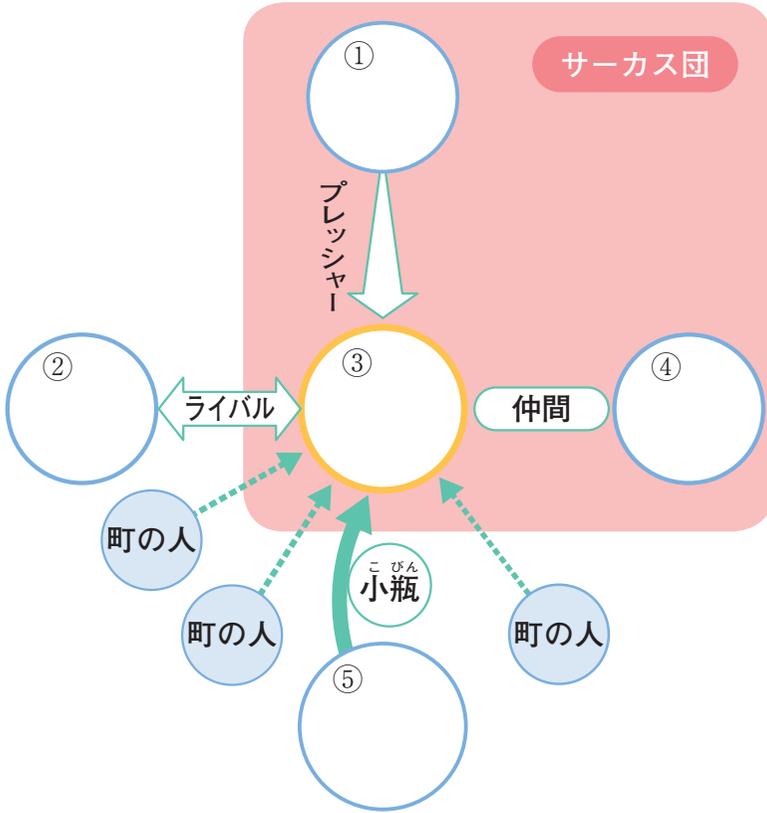
# 読解

## ステップ1 内容を整理しよう

1 ①～⑤にあてはまる人物の呼び名を教科書から抜き出し、「空中ブランコ乗りのキキ」の人物相関図を完成させよう。

読み方を学ぼう2

### 人物相関図 (教 64 ページ)



## 2

〔 〕にあてはまることばを教科書から抜き出して、次の場面におけるキキの気持ちをまとめよう。

場面	キキの気持ち
三回宙返りのスターだったとき	いつも〔 ① 〕だったが、他の人が三回宙返りを始めたらと考えると、少し〔 ② 〕になる。
口から四回宙返りを止められたとき	人気が落ちるのは、きつと〔 ③ 〕ことだろう。拍手〔 ④ 〕うがいい。
波止場で、おばあさんに出会って会話をしているとき	死んでもいいから、明日の晩、サーカスで〔 ④ 〕をやろう。
本番で四回宙返りに挑むとき	〔 ⑤ 〕 〔 ⑥ 〕 宙返りを見ててください。

## ステップ2 内容を読み取ろう

【場面1】サーカスの人気者キキ（教54ページ初め〜55ページ15行め）

1 キキは、なぜサーカスでいちばん人気があったのですか。□□にあてはまることばを教科書から五字で抜き出そう。

--	--	--	--	--

ができるのは、キキ一人だけだったから。

2 【場面1】の中で、キキが空中ブランコに乗る姿をたとえたことばを、教科書から三つ抜き出そう。

--	--	--	--	--

3 キキは、どんなことを心配していますか。適切なものを次の中から選ぶ。

- ア いつか三回宙返りをやれなくなつて、観客から相手にされなくなること。
- イ いつか三回宙返りをやれなくなつて、サーカスから追い出されること。
- ウ いつか他の人が三回宙返りをやって、自分の人気が落ちてしまうこと。
- エ いつか三回宙返りが飽きられて、サーカスの人気がなくなること。

4 「おまえさんは四回宙返りをしてみせればいいじゃないか」（教55ページ8行め）という団長のことばを、キキはどのように受け止めましたか。書き出しのことばに続く形で、教科書から抜き出そう。

- ・私は、鳥でもない限りできないような四回宙返りを

## 読み取りのヒント

【場面1】

1 「人々はみんな、キキの三回宙返りを見るために、そのサーカスにやってきました。」「どこのサーカスのブランコ乗りも、二回宙返りしかできない」とあるよ。

2 キキを見た観客のことばから抜き出そう。「まるで〜みたい」「ちよ〜どあんなふう」とたとえているね。

3 「心配」ということばに着目して考えよう。教55ページ7行めと13行めにあるね。

4 義務感を表す表現を探そう。団長は軽い気持ちで言ったけれど、キキは重く受け止めているよ。

このことが、ワーク24ページ「人物相関図」で、団長からキキに与えている「プレッシャー」にあたるよ。



【場面2】 キキとロロの会話 (教 55 ページ 16 行め〜56 ページ 10 行め)

1 サークアの練習のときには用意されていて、本番のときには用意されていないものとは何ですか。教科書のことばを使って書こう。

2 ピエロのロロが、キキに、四回宙返りをやめるように言ったのはなぜですか。

□□の字数であてはまることばを教科書から抜き出そう。

① 四回宙返りは  
□□□□□□□□  
ではなく、無理

だから。

② たとえ  
□□□□  
が落ちたとしても死ぬわけではないが、四回宙返りに失敗し

③ □□□□□□□□  
から落ちたら、死んでしまうから。

3 ピエロのロロのことばを聞いて、キキはどのように思いましたか。適切なものを次の中から選ぼう。

- ア 失敗して落ちたとしても死ぬわけではないので、四回宙返りに挑戦してみよう。
- イ 命をなくす危険はあるけれど人気が大切なので、四回宙返りに挑戦してみたい。
- ウ お父さんのように命をなくしたくないので、四回宙返りに挑戦するのはやめよう。
- エ いくらやっても成功しそうにないので、四回宙返りを練習するのはやめよう。

読み取りのヒント

【場面2】

1 「練習」「本番」ということばに着目して考えよう。これがあるかないかによって、命が左右されるものだよ。

2 「およしよ。」のあとにロロが言ったことばから抜き出そう。

3 会話文から、キキが「人気」「お客さん」「拍手」にこだわっていることがわかるね。「お客さんに拍手してもらえないくらいなら、私は死んだほうがいい……。」ということばから、キキが、生き続けることよりも拍手をもらい続けることを選ぶようとしていることをつかもう。

□□とキキでは、いちばん大切だと考えているものに違いがあるね。



【場面3】 キキとおばあさんの会話 (教56ページ11行め～58ページ18行め)

1 「まだ世界には三回宙返りをやれる人は、二人しかいないんですよ」(教57ページ15・16行め) という言い方から、キキのどんな様子が読み取れますか。適切なものを次の中から選ぼう。

- ア 自分と同じことを成し遂げたピピもたいしたものだ、と感心する様子。
- イ 自分の人気落ちることなど絶対にない、と固く信じている様子。
- ウ 自分の人気すぐに落ちるわけではない、と信じようとする様子。
- エ 確かに自分の人気は今夜限りだろう、とささぎよく認める様子。

2 「おやすみなさい。おばあさん。」(教58ページ2行め) と言って立ち去ろうとしたとき、キキはどんなことを考えていましたか。□□にあてはまることばを①は四字、②は五字で教科書から抜き出そう。

・たとえ① □□□□ かまわないから、明日の晩、

② □□□□ をやろうということ。

3 「澄んだ青い水の入った小瓶」(教58ページ14行め) に関して、おばあさんはキキにどんな条件を示しましたか。□□の字数であてはまることばを教科書から抜き出そう。

・青い水は、① □□□□ を② □□□□ に飲むこと。

・青い水の効果があるのは③ □□□□ だけで、お客さんから

④ □□□□ をもらえたら、それで終わりであること。

読み取りのヒント

【場面3】

1 キキは、「一度は」そうですね……。』と認めたようだったけれど、そのあと「でもね、おばあさん。……」と反論しているね。【場面1】で心配していたことが現実になって、キキの気持ちは揺れているよ。

2 キキは何も言わずに立ち去ろうとしたけれど、おばあさんに問いただされて、自分の考えを話しているよ。

3 2で見たキキの考えを知ったうえで、おばあさんが小瓶を持って現れたね。

小瓶は、キキが「明日の晩」にやろうとしていることのために使うものだよ。



**【場面4】消えてしまったキキ** (教58ページ19行め〜61ページ終わり)

1 中央広場の看板を見る前とあとで、人々の関心の的はどのように変わりましたか。教科書のことばを使って、「〜こと。」という形で書こう。



2 四回宙返りに挑む前のキキの緊張感が、たとえを用いて表現されている一文を教科書から探し、初めと終わりの五字を抜き出そう。(句読点を含む。)

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

3 キキの四回宙返りを見た人々の反応が描かれている段落を探し、初めの五字を抜き出そう。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

4 **【場面4】**では、キキの姿をたとえた表現のいくつかで、共通の色を使っています。何色か書こう。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

**読み取りのヒント**

**【場面4】**

1 看板に「今夜、キキは、四回宙返りをやります。」と書いてあったことが関係しているよ。

2 キキの視覚で捉えたことを表している一文だよ。たとえを表す「〜ように」に注目して探そう。

3 問われているのは「段落」だよ。人々の反応だけで構成された段落を探そう。

4 キキの姿について、「〜ように」の形でたとえている部分を確かめよう。

純粹ではかない印象を受ける色だね。キキが消えてしまう運命を表しているのかもしれないね。



